

9 木 材 産 業

- (1) 素材需給量
- (2) 素材生産量
- (3) 主要樹種別素材生産量
- (4) 外材入荷量
- (5) 外材（素材及び製材品）入荷量（通関実績）
- (6) 利用別国産材素材需給量及び移出量
- (7) 利用別外材需要量及び移出量
- (8) 利用別県内素材需要量
- (9) 木材価格の推移
- (10) 住宅着工数
- (11) 製材工場
- (12) 木材関連工場数

9 木 材 産 業

令和3年次における本県の木材(素材)需給量は、県内素材生産量が増加したため対前年比106%の1,193千m³となりました。

供給面での構成割合は、県内素材生産量97%、国産材移入量3%、外材入荷量は、ごく僅かとなっており、前年からほぼ変化がありませんでした。

需要面での構成割合は、県内素材需要量72%、国産材移出量28%となっており、前年から県内素材需要量が3ポイント減少しました。

木材関連の工場数を見ると、令和3年における県内製材工場数は、前年より6工場減少し64工場となっています。

(1) 素材需給量

(単位 千m³)

区分		年度										
		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
供給	県内素材生産量	678	739	779	803	935	1,057	987	1,082	1,120	1,091	1,156
	国産材移入量	28	47	39	40	61	49	45	46	41	33	34
	外材入荷量	13	12	11	9	9	6	14	2	2	5	3
	総数	719	798	829	852	1,005	1,112	1,046	1,130	1,163	1,129	1,193
需要	県内素材需要量	376	452	454	444	629	755	734	771	810	845	860
	国産材移出量	343	346	375	408	376	357	312	359	353	284	333
	外材移出量	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	総数	719	798	829	852	1,005	1,112	1,046	1,130	1,163	1,129	1,193

出典：木材統計調査（農林水産省）及び林政課調べ

(2) 素材生産量

(単位 千m³)

区分		年度										
		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
製材用		361	400	422	422	432	402	347	360	368	318	360
	うち県内分
合板用		165	131	143	166	208	245	269	301	307	327	397
	うち県内分
木材チップ用		152	208	214	215	295	410	371	421	445	446	399
	うち県内分
パルプ用		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
その他用		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
針葉樹		633	681	721	746	868	997	929	1,021	1,052	1,028	1,109
広葉樹		45	58	58	57	67	60	58	61	68	63	47
計		678	739	779	803	935	1,057	987	1,082	1,120	1,091	1,156

出典：木材統計調査（農林水産省）及び林政課調べ

(3) 主要樹種別素材生産量

(単位 千 m³)

年次		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
針葉樹	アカマツ クロマツ	63	97	76	104	113	140	112	115	110	120	108
	スギ	509	537	594	597	708	805	763	849	868	849	951
	ヒノキ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
	カラマツ	40	30	36	36	37	39	34	36	49	45	35
	エゾマツ トドマツ	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	その他	21	17	15	9	10	13	20	21	24	14	14
	小計	633	681	721	746	868	997	929	1,021	1,052	1,028	1,109
広葉樹	45	58	58	57	67	60	58	61	68	63	47	
計	678	739	779	803	935	1,057	987	1,082	1,120	1,091	1,156	

出典：木材統計調査（農林水産省）及び林政課調べ

(4) 外材入荷量

(単位 千 m³)

年		H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
南洋材		0	0	0	0	0	0	0
米材		5	8	9	7	7
北洋材		0	0	0
その他		8	4	2
総数		13	12	11	9	9	6	14	2	2	5	3

※ H28より総数のみ表示

出典：木材統計調査（農林水産省）

(5) 外材（素材及び製材品）入荷量（通関実績）

(単位 m³)

年		H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
八戸港		26,761 (17,167)	17,099 (14,268)	16,996 (14,289)	13,603 (10,653)	10,692 (10,692)	11,812 (9,733)	9,552 (9,552)	5,325 (5,325)	12,009 (10,610)
青森港		- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)	- (-)
計		26,761 (17,167)	17,099 (14,268)	16,996 (14,289)	13,603 (10,653)	10,692 (10,692)	11,812 (9,733)	9,552 (9,552)	5,325 (5,325)	12,009 (10,610)

※ ()書きは製材品で内数

出典：貿易統計（財務省）

(6) 利用別国産材素材需要量及び移出量

(単位 千m³)

区分		年											
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
県内素材生産量		601	678	739	779	803	935	1,057	987	1,082	1,120	1,091	1,156
国産材 素材 需要量	製材用	163	190	193	200
	チップ・ 合板用	230	173	247	243
	総数	393	363	440	443	435	620	749	720	769	808	840	857
国産材移出量		263	343	346	375	408	376	357	312	359	353	284	333

出典：木材統計調査（農林水産省）及び林政課調べ

(7) 利用別外材需要量及び移出量

(単位 千m³)

区分		年											
		H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
外材入荷量		19	13	12	11	9	9	6	14	2	2	5	3
県内入荷 外材 需要量	製材用	17	13	12	11
	チップ用	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	合(単)板用	-	-	-	-
	その他用	-	-	-	-
	総数	19	13	12	11	9	9	6	14	2	2	5	3
外材移出量		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

出典：木材統計調査（農林水産省）

(8) 利用別県内素材需要量

(単位 千m³)

年	区 分	総数	国 産 材			外 材				
			総 数	針葉樹	広葉樹	総 数	南洋材	米 材	北洋材	その他
H24	製 材	206	194	191	3	12	0	8	0	4
	チップ・合板	246	246	179	67	0	0	0	0	0
	総 数	452	440	370	70	12	0	8	0	4
H25	製 材	210	200	199	1	10	0	9	0	0
	チップ・合板	244	243	172	71	1	0	0	1	0
	総 数	454	443	371	72	11	0	9	1	1
H26	製 材	194
	チップ・合板	250	0
	総 数	444	435	361	74	9	...	7
H27	製 材	228	0
	チップ・合板	401	-
	総 数	629	620	537	83	9	0	7
H28	製 材	190	0	...	-	...
	チップ・合板	565	-	-
	総 数	755	749	674	75	6	0
H29	製 材	0	...	-	...
	チップ・合板	-	-
	総 数	734	720	644	76	14	0
H30	製 材	0	...	-	...
	チップ・合板	-	-
	総 数	771	769	698	71	2	0
R元	製 材	0	...	-	...
	チップ・合板	-	-
	総 数	810	808	731	77	2	0
R2	製 材	-
	チップ・合板	-
	総 数	845	840	767	73	5	-
R3	製 材	-
	チップ・合板	-
	総 数	860	857	804	53	3	-

出典：木材統計調査（農林水産省）及び林政課調べ

※平成 29 年から総数のみ表示

(9) 木材価格の推移

(単位 百円/m³)

材種	樹種	規格	年次 等級	H12	H17	H22	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
				素材	マツ	24cm~28cm 3.65~4.00m	込	130	82	83	97	97	97	101
スギ	14cm~22cm 3.65~4.00m	込	160		105	97	118	122	116	114	116	111	115	140
ヒバ	30cm上 4.00m~	込	700		419	512	394	439	463	388	345	299	324	472
ブナ	30cm上 2.10~2.40m	込	362		327	295	-	-	-	-	-	-	-	-
米ツガ	30cm上 6.00m~	3等	196		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北洋エゾマツ	20cm~28cm 3.80m	込	179		165	-	-	-	-	-	-	-	-	-
北洋カラマツ	20cm~28cm 4.00m~	込	172		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
製材品	アカマツ	10.5cm × 21.5cm × 4.00m	2等	594	468	470	-	608	623	650	681	688	770	916
	スギ	10.5cm × 10.5cm × 3.65~4.00m	2等	486	428	435	446	457	453	470	472	482	512	621
	スギ	3.6~4.5cm × 3.6~4.5cm × 3.65m	2等	486	395	425	448	471	475	498	501	510	535	634
	ヒバ	10.5cm × 10.5cm × 3.00m	二方無節	2,340	3,240	3,060	3,240	3,330	4,590	4,590	4,410	4,418	4,555	4,907
	ヒバ	10.5cm × 10.5cm × 4.00m	1等	1,048	936	1,094	1,242	1,220	1,293	1,295	1,301	1,320	1,366	1,463
	米マツ	4.5cm × 10.5cm × 4.00m	2等	538	519	730	-	-	-	-	-	-	852	-
	エゾマツ	3.0~3.6cm × 4.5cm × 3.65~4.00m	2等	540	504	570	-	558	558	-	-	-	-	-
	スプルー	10.5cm × 10.5cm × 3.00~4.00m	2等	684	500	504	590	-	-	-	-	-	-	-

出典：素材価格は、木材統計調査（農林水産省）、東北森林管理局調べ
製材品価格は、県林政課調べ

(10) 住宅着工数

(単位 戸、%)

区分	年度	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
着工新設住宅数		4,890	5,578	6,461	5,469	5,686	6,494	6,509	6,431	6,174	5,671	5,551	5,257
	対前年比	104	114	116	85	104	114	100	99	96	92	92	95
うち木造住宅着工数		4,132	4,720	5,344	4,595	4,934	5,440	5,569	5,697	5,385	5,117	5,019	4,753
	対前年比	101	114	113	86	107	110	102	102	95	95	98	95
木造住宅比率		84	85	83	84	87	84	86	89	87	90	90	90

出典：住宅着工統計（国土交通省）

(11) 製材工場

区分	工場数						総動力数 (kw)	素材消費量 (千m ³)
	総数	動力階層別(kw)						
		7.5 ~22.5	22.5 ~37.5	37.5 ~75.0	75.0 ~150.0	150.0 以上		
21年	132	10	14	52	32	24	14,089	173
22年	121	11	13	44	31	22	13,276	180
23年	117	12	13	42	28	22	12,979	195
24年	111	10	13	40	25	23	12,997	202
25年	109	11	14	38	24	22	12,732	202
26年	104	12	11	38	20	23	12,445	199
27年	101	11	9	39	19	23	13,288	228
28年	91	7	10	34	16	24	12,314	192
	総数	7.5~75.0		75.0~300.0		300.0以上		
29年	88	48		31		9	12,361	181
30年	80	42		28		10	11,708	173
R元年	78	42		26		10	11,433	163
R2年	70	36		24		10	10,374	149
R3年	64	27		23		14	9,203	173

※平成29年から集計階層区分が変更。

出典：木材統計調査（農林水産省）

(12) 木材関連工場数

区分	年	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3
木材チップ工場		21	20	22	22	21	20	20	23	22	21	22	21
合(単)板工場		1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
集成材工場		6	6	6	6	6	5	4	3	3	3	3	3
LVL工場		-	-	-	-	-	1	1	1	2	2	2	2
ヒバ油抽出工場		5	5	5	4	4	4	3	3	2	2	2	2

出典：木材統計調査（農林水産省）及び県林政課調べ

10 特 用 林 産 物

(1) 生産実績

(2) 地域県民局管内別生産量

10 特用林産物（きのこ類、山菜、樹実、樹脂、木炭等）

令和4年次におけるきのこ類の生産量は対前年比約15%増の434トンとなっており、主要品目であるしいたけは対前年比約18%増の206トンでした。

木炭の生産量は対前年比約10%増の23トン、山菜類は前年比10%減の173トンで、特用林産物に係る生産額については全体で対前年度比約10%増の440百万円となっています。

（1）生産実績

（生産額単位 百万円）

品目	区分	単位	平成30年次		令和元年次		令和2年次		令和3年次		令和4年次	
			生産量	生産額	生産量	生産額	生産量	生産額	生産量	生産額	生産量	生産額
きのこ類	しいたけ	t	256	206	237	185	210	155	175	127	206	174
	乾しいたけ	t	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	なめこ	t	164	85	163	65	184	63	176	71	185	82
	えのきたけ	t	106	15	137	20	77	14
	ひらたけ	t
	まいたけ	t	35	30	12	11	11	8	10	5	10	5
	あらげきくらげ (青森きくらげ)	t	6	—	6	—	9	—	18	24	34	36
	小計	t	568	336	555	281	491	240	379	227	434	297
くり	t	17	7	14	9	9	5	22	12	10	6	
くるみ	t	6	3	4	2	2	4	2	2	2	2	
ぎんなん	t	2	1	0	1	1	1	1	1	1	0	
わさび	t	8	18	6	18	4	7	3	5	1	3	
わらび	t	23	13	18	9	20	10	21	11	22	12	
ぜんまい	t	3	1	0	0	0	0	2	1	8	4	
ふき	t	23	7	8	3	33	10	29	9	28	10	
うど	t	39	20	32	17	32	16	39	15	42	18	
ねまがりたけ	t	29	14	42	21	25	8	23	11	22	11	
その他山菜類	t	70	39	63	35	59	35	50	33	37	24	
ひば油	リットル	11,200	90	11,200	90	15,520	124	11,300	90	10,800	86	
木炭	t	82	19	94	17	102	18	21	5	23	3	
木酢液	リットル	18,393	5	23,891	6	13,486	4	3,841	1	1,533	0	
合計		—	573	—	509	—	482	—	423	—	476	

※ 生産量及び生産額は市場統計や生産者からの聞き取り調査により推計している。

※ 生産量は、生食用、加工用として流通する基準をみたすものの重量をいい、生産者の自家消費、生産物を贈与した量、収穫後の減耗等を含む。

※ その他山菜類は、たらのめ、みずである。

(2) 地域県民局管内別生産量

ア きのご類

令和4年次

品目	東 青		中 南		三 八		西 北		上 北		下 北		計	
	生産量 (t)	生産者数 (人)	生産量 (t)	生産者数 (人)	生産量 (t)	生産者数 (人)	生産量 (t)	生産者数 (人)	生産量 (t)	生産者数 (人)	生産量 (t)	生産者数 (人)	生産量 (t)	生産者数 (人)
生しいたけ	8.2	3	69.4	4	99.6	7	7.5	4	20.2	8	1.3	2	206.1	28
乾しいたけ	-	-	-	-	-	-	0.0	2	-	-	-	-	0.0	2
な め こ	13.9	4	0.7	1	164.0	2	6.0	2	-	-	0.1	1	184.7	10
えのきたけ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ひらたけ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
まいたけ	9.5	3	-	-	-	-	-	-	0.1	1	-	-	9.6	4
あらげきくらげ (青森きくらげ)	8.0 (8.0)	8 (8)	0.3 (0.3)	5 (5)	10.3 (6.1)	11 (10)	6.1 (1.3)	10 (9)	7.9 (5.4)	14 (14)	1.8 (1.8)	4 (4)	34.4 (22.7)	52 (50)

イ 山菜類

品目	東 青	中 南	三 八	西 北	上 北	下 北	計
く り (t)	1.8	0.2	6.5	0.9	0.2	0.4	10.0
く る み (t)	0.0	0.1	0.5	1.2	0.0	-	1.8
わ さ び (t)	0.0	0.1	0.8	0.2	0.1	0.1	1.3
わ ら び (t)	0.7	16.9	1.6	1.1	0.7	1.3	22.3
ぜんまい (t)	0.1	8.1	-	0.0	0.0	0.0	8.2
ふ き (t)	0.1	6.5	0.7	19.5	0.5	0.3	27.6
う ど (t)	5.3	4.9	25.3	5.6	0.9	0.4	42.4
ねまがりたけ (t)	2.0	18.2	0.2	1.0	0.6	0.4	22.4
ひ ば 油 (kg)	800	-	-	10,000	-	-	10,800
木 炭 (t)	-	11.9	-	9.6	1.0	-	22.5
木 酢 液 (kg)	-	1,533	-	-	-	-	1,533

11 森 林 組 合

- (1) 森林組合連合会
- (2) 森林組合
- (3) 生産森林組合

11 森 林 組 合

(1) 森林組合連合会

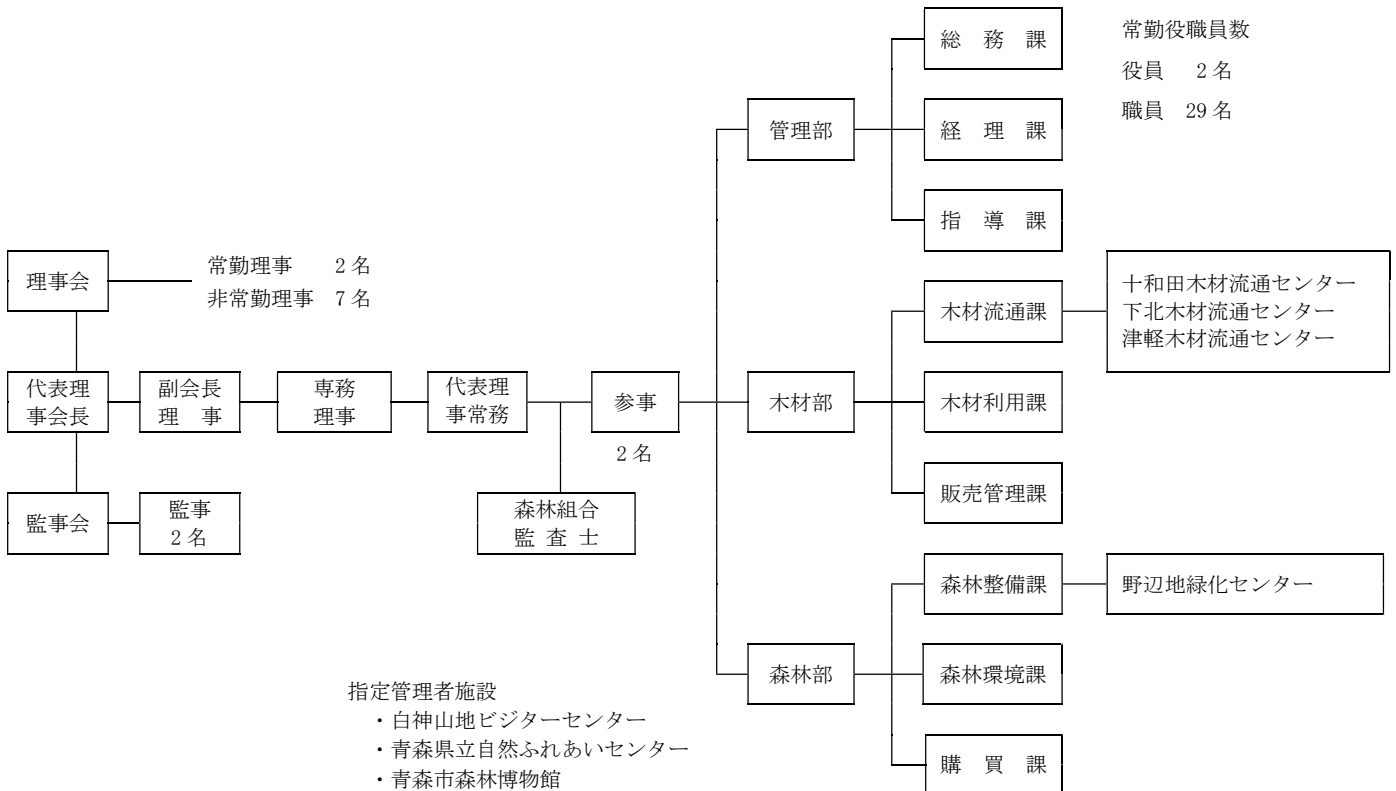
青森県森林組合連合会は、13 単位組合（森林組合 12、生産森林組合 1）を会員として、会員組合の育成指導に当たるとともに、森林整備事業、木材共販事業、事業物資購買事業、緑化木生産販売事業等を行っています。

会員に対しては、「組合員サービスの向上」、「働く人の所得向上・就業環境改善」、「事業拡大・効率化による経営の安定」を目標とする系統運動「JForest ビジョン 2030」を総合的に指導するとともに、その目標実現のため組織・事業の再編と経営管理体制の強化に取り組んでいます。

また、木材流通センターの運営や海上輸送の取組などにより、木材の流通体制確立や安定供給に努めているほか、森林整備及び再生林の推進を図るとともに、森林組合への指導及び事業を補完する役割をしています。

ア 概要

(ア) 組織図



(イ) 令和4年度の事業実績

a 貸借対照表

(単位 千円)

資 産			負 債 ・ 資 本		
流 動 資 産	現金・預金	656,139	流 動 負 債	買掛金	477,056
	差入手形	4,841		短期借入金	189,841
	受取手形	0		未払金	150,814
	売掛金	581,491		未払法人税等	47,423
	未収金	33,165		預り金	32,297
	短期貸付金	0		未払費用	23
	たな卸資産	444,999	小 計		897,454
	その他	21,313	固 定 負 債	長期借入金	245,700
小 計		1,741,949		長期預り金	11,220
				その他	159,648
固 定 資 産	有形固定資産	517,690	小 計		416,568
	無形固定資産	1,229	資 本	払込済出資金	275,940
	系統出資金	79,670		剰余金	771,271
	系統外出資金	6,060		その他	57
	子会社等出資金	14,692		小 計	
小 計		619,341	合 計		
繰延資産		0	2,361,290		
合 計		2,361,290	合 計		
			2,361,290		

※ 四捨五入のため、内訳と計が合致しない場合がある。

b 損益計算書

(単位 千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
I 事業総損益 1 収 益 指 導 部 門 販 売 部 門 加 工 部 門 森 林 整 備 部 門 2 費 用 指 導 部 門 販 売 部 門 加 工 部 門 森 林 整 備 部 門 事業総利益	7,354,976 5,436 6,255,959 101,264 992,317 7,033,454 13,399 6,003,726 92,093 924,237 321,522	II 事業管理費	
		事業管理費	215,809
		事業利益	105,713
		III 事業外損益	
		1 事業外収益	15,129
		2 事業外費用	20,857
		事業外損益	△5,727
		経常利益	99,986
		IV 特別損益	
		1 特別利益	7,101
		2 特別損失	3,440
		特別損益	3,661
		税引前当期純利益	103,647
		法人税及び住民税額	31,417
当期剰余金	72,230		
前期繰越剰余金	9,041		
当期末処分剰余金	81,271		

※ 四捨五入のため、内訳と計が合致しない場合がある。

(2) 森林組合

県内の森林組合は、現在 12 組合となっており、令和 4 年度は、1 組合当たり平均の組合員数が 1,911 人、専従職員数が 9.6 人、出資金が 100,902 千円となっています。

総取扱額は 58 億 7,675 万円で、対前年比 3%減、事業別では、販売事業が 28 億 4,853 万円で 2%増、加工事業が 6 億 3,465 万円で横ばい、森林整備事業が 23 億 9,152 万円で 9%減となっており、森林整備事業がやや減少しています。

剰余金については、11 組合が当期剰余金を、1 組合が当期損失金を計上しています。

組合員数の減少、現場作業員の不足、現下の国際情勢等を背景とした木材需給の不安定化等、森林組合を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあり、このような中で森林組合が地域林業の中核的担い手として森林所有者の負託に答えていくためには、経営基盤の拡充、執行体制の強化、自己資本の充実、林業労働力対策などへの一層の取組が必要となっています。

ア 森林組合名簿

(令和 5 年 6 月 30 日現在)

地区	森林組合名	住所	組合長	参事	電話	森林組合の地区の範囲
東青	あおもり	青森市大字高田字日野 26-2	工藤 英精	船橋 繁幸	017-739-1310	青森市(旧浪岡町を除く)、東津軽郡
中南	弘前地方	弘前市大字境関字亥の宮 35-13	幸山 忠勝	—	0172-28-3305	弘前市、黒石市、平川市、青森市の一部(旧浪岡町)、中津軽郡、南津軽郡
三	八戸市	八戸市卸センター二丁目 4-21	赤澤 榮治	—	0178-21-8157	八戸市(旧南郷村を除く)、南部町の一部(旧福地村)
八	三八地方	三戸郡五戸町大字浅水字陣場 92-2	桑原 一夫	本木 明大	0178-67-2003	八戸市、三戸郡
西	北津軽	五所川原市字鎌谷町 523-13	沖崎 勲	三森 明	0173-35-2507	五所川原市、北津軽郡
北	つがる	西津軽郡鰺ヶ沢町大字北浮田町字平野 157	田中 亨	佐藤 友洋	0173-72-2436	つがる市、西津軽郡
上北	上十三地区	十和田市西二十二番町 4-9	戸来 恒夫	—	0176-23-5011	十和田市、三沢市、七戸町、六戸町、おいらせ町、東北町
	大平	十和田市東四番町 6-10	今泉喜代治	—	0176-22-4768	十和田市大字滝沢字上指久保 64 番、69 番、70 番、字財ノ川原 16 番 1 号
	上北	上北郡七戸町字森ノ上 87-1	赤石 継美	—	0176-69-1200	十和田市、野辺地町、七戸町、六ヶ所村
	東北町	上北郡東北町字塔ノ沢山 496-1	蛭沢 正勝	蛭澤 精一	0175-63-2511	東北町、横浜町、六ヶ所村の一部(大字倉内)
下北	下北地方	むつ市金谷一丁目 2-32	森川 石勝	中西 春樹	0175-22-1041	むつ市、下北郡
	東通村	下北郡東通村大字砂子又字沢内 9-35	川村 敏博	沢田 秋信	0175-48-2882	東通村

イ 地区内森林面積と組合員所有森林面積

(単位 ha、%)

区分		面積及び割合 年度	総面積 (A)			うち組合員所有森林面積 (B)			組合員所有森林面積の比率 (B/A)			
			元	2	3	元	2	3	元	2	3	
民 有 林	私有林	組合数	12	12	12	12	12	12				
		面積	196,520	196,050	195,536	120,686	123,065	123,235				61
	公有林	県有林	組合数	11	11	11						
			面積	15,631	15,651	15,646						
	市町村有林	組合数	11	11	11	9	10	10				
		面積	13,851	13,914	14,077	12,272	12,236	12,225				89
	財産区有林	組合数	9	9	9	7	8	8				
		面積	12,823	12,722	13,078	6,509	6,542	6,414				51
	小計	組合数	11	11	11	10	11	11				
		面積	42,305	42,287	42,801	18,781	18,778	18,639				44
面積計			238,825	238,337	238,337	139,467	141,843	141,874	58	60	60	
国有林	組合数		10	10	10							
	面積		391,858	393,971	394,785							
面積合計			630,683	632,308	633,122	139,467	141,843	141,874	22	22	22	
1組合当たり平均 民有林面積			19,902	19,865	19,861	11,622	11,820	11,823	58	60	60	

ウ 組合員数

(単位 人)

区分		年度	2	3	4
			組合数		12
組合 員数	正組合員数		21,664	21,576	21,431
	準組合員数		1,514	1,510	1,500
	計		23,178	23,086	22,931
1組合平均組合員数			1,932	1,924	1,911

エ 職員数

(単位 人)

区分		年度	2	3	4
専従職員	組合数		12	12	12
	人数		110	105	114
	1組合平均人数		9.2	8.8	9.5
理事兼務職員	組合数		1	1	1
	人数		1	1	1
計	組合数		12	12	12
	人数		111	106	115
	1組合平均人数		9.3	8.8	9.6

オ 出資状況

区分		年度	2	3	4
出資組合数			12	12	12
払込済 出資金	総額(千円)		1,201,246	1,199,683	1,210,818
	1組合当たり(千円)		100,104	99,974	100,902
	組合員1人当たり(円)		51,827	51,966	52,803

カ 当期欠損金と当期剰余金

(単位 千円、%)

区分		年度	2	3	4
当期 欠損金	組合数		2	0	1
	総金額		11,622	0	2,644
	1組合当たり金額		5,811	0	2,644
	組合数の割合		17	0	8
当期 剰余金	組合数		10	12	11
	総金額		143,335	346,499	271,779
	1組合当たり金額		14,334	28,875	24,707
	組合数の割合		83	100	92

キ 事業内容等

区 分		経営基盤		執行体制		出資金
		組合員数 (人)	組合員所有森林 (ha)	常勤理事 (人)	専従職員 (人)	払込済額 (千円)
29年度	組合数	12	12	6	12	12
	計	23,631	140,831	6	124	1,196,302
	平均	1,969	11,736	1	10	99,692
30年度	組合数	12	12	6	12	12
	計	23,482	140,280	6	130	1,203,156
	平均	1,957	11,690	1	11	100,263
元年度	組合数	12	12	6	12	12
	計	23,305	139,467	6	122	1,199,549
	平均	1,942	11,622	1	10	99,961
2年度	組合数	12	12	7	12	12
	計	23,178	141,843	7	111	1,201,246
	平均	1,932	11,820	1	9	100,104
3年度	組合数	12	12	7	12	12
	計	23,086	141,874	7	106	1,199,683
	平均	1,924	11,823	1	9	99,974

区 分		事 業									
		養 苗		購 買	林産事業取扱量 (生産販売数量 +生産のみ数量) (m ³)	加 工		販 売		造 林	
		直営苗畑 (a)	山行苗直営生産 (千本)	山行苗購買量 (千本)		加工販売 (m ³)	受託加工のみ (m ³)	立 木 (m ³)	素 材 (m ³)	新 植 (ha)	保 育 (ha)
29年度	組合数	2	2	11	11	3	3	0	10	11	12
	計	1,327	513	463	183,355	15,175	1,847	0	47,612	440	4,276
	平均	664	257	42	16,669	5,058	616	0	4,761	40	356
30年度	組合数	2	2	11	11	3	3	0	10	11	12
	計	1,327	424	349	197,184	14,358	893	0	45,912	461	3,560
	平均	664	212	31	17,926	4,786	298	0	4,591	42	297
元年度	組合数	2	2	11	11	3	3	0	11	11	12
	計	1,327	381	347	224,071	17,622	607	0	53,615	482	3,692
	平均	664	191	32	20,370	5,874	203	0	4,874	44	308
2年度	組合数	2	2	11	11	3	3	1	9	11	11
	計	1,327	445	513	204,901	※6,390	876	370	43,934	492	4,505
	平均	664	223	47	18,627	2,130	292	370	4,882	45	410
3年度	組合数	2	2	10	11	3	3	1	9	10	11
	計	1,327	404	495	228,558	※9,073	856	1,385	27,522	545	4,186
	平均	664	202	50	20,778	3,024	285	1,385	3,058	55	381

※チップ数量が不明であるため製材のみの数量

(3) 生産森林組合

(令和4年3月31日現在)

地区	森林組合名	所在地	組合長	組合員数	一般会 入会 の別	経営 面積 (ha)
中 南 11	清水森	弘前市大字清水森	工藤文明	76	一般	9
	悪戸	弘前市大字常盤坂	鹿内滋	50	一般	20
	一野渡	弘前市大字一野渡	齊藤満明	132	入会	57
	馬場尻	黒石市大字西馬場尻	佐藤清広	203	入会	110
	小屋敷	黒石市大字小屋敷	佐藤英次	23	入会	70
	板留	黒石市大字板留	丹羽正樹	18	入会	61
	本町	平川市本町	船越栄造	63	入会	156
	切明	平川市切明	富谷武久	20	入会	42
	井戸沢	平川市切明	谷川信秀	19	入会	14
	小和森 村市	平川市小和森 中津軽郡西目屋村大字村市	今井紀夫 三浦正一	89 30	入会 入会	59 103
三 八 7	中野	八戸市南郷大字中野	古舘實	42	一般	62
	泉山	三戸郡三戸町大字泉山	山下昭	48	入会	17
	相内	三戸郡南部町大字相内	沼畑俊一	69	入会	227
	門前	三戸郡南部町大字沖田面	佐々木正義	49	入会	145
	大向	三戸郡南部町大字大向	谷内俊介	137	入会	113
	鳥谷 温泉沢	三戸郡南部町大字鳥谷 三戸郡五戸町浅水	大下一男 林春人	37 223	入会 入会	123 143
上北 1	深持	十和田市大字深持	米田均	280	入会	207
下 北 10	大湊町	むつ市大湊	川村博	30	一般	24
	城ヶ沢	むつ市大字城ヶ沢	吉田薫	48	入会	231
	木野部	むつ市大畑町木野部	笠嶋武夫	72	入会	27
	銀杏木	むつ市川内町銀杏木	福島尉	45	一般	80
	石持	下北郡東通村大字蒲野沢	古川庄一	27	一般	197
	目名	下北郡東通村大字目名	下川清一	38	一般	648
	白糠	下北郡東通村大字白糠	坂本俊司	94	入会	32
	砂子又	下北郡東通村大字砂子又	澤田竹松	16	入会	322
	鹿橋 蒲野沢	下北郡東通村大字蒲野沢 下北郡東通村大字蒲野沢	吉田光男 寺道強	21 26	入会 入会	68 44

地区	森林組合名	所在地	組合長	組合員数	一般会 入会 の別	経営 面積 (ha)
西 北 8	出来島	つがる市木造出来島	長内明彦	127	入会	32
	越水	つがる市木造越水	工藤十三雄	39	入会	123
	駒田	つがる市木造越水	木村 涉	21	入会	10
	菰槌	つがる市木造菰槌	長谷川 藤 行	103	入会	38
	大間越	西津軽郡深浦町大字大間越	菊池 秀 隆	98	入会	112
	岩崎	西津軽郡深浦町大字岩崎	菊池 元 伸	101	入会	126
	黒崎	西津軽郡深浦町大字黒崎	熊谷 義 博	51	入会	95
計	37組合			2,587		3,978

12 林 業 金 融

- (1) 木材産業等高度化推進資金貸付残高
- (2) 林業・木材産業改善資金
- (3) 日本政策金融公庫資金貸付実績
- (4) 公有林造林資金貸付実績

12 林 業 金 融

(1) 木材産業等高度化推進資金貸付残高

(単位：千円)

資 金 名		30 年度		元年度		2 年度		3 年度		4 年度	
		件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
事業経営改善 合理化資金①	素材生産等 促進資金	2	507,168	3	314,064	1	246,015	0	299,768	0	128,000
		3	575,177	3	351,758	1	323,214	1	229,317	4	225,268
		10	244,710	7	207,016	7	129,817	7	200,268	3	103,000
素材生産合理化資金②	素材生産 資 金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	素材引取 資 金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	小 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経営高度化促進資金③	立 木 等 引取資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	木材加工 資 金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	3,600	0	3,600	1	2,128	0	0	0	0
		1	5,728	1	2,128	0	0	0	0	0	0
	小 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		0	3,600	0	3,600	1	2,128	0	0	0	0
		1	5,728	1	2,128	0	0	0	0	0	0
合 計 (①+②+③)	2	507,168	3	314,064	1	214,015	0	299,768	0	128,000	
	3	578,777	3	355,358	2	325,342	1	229,317	4	225,268	
	11	250,438	8	209,144	7	129,817	7	200,268	3	103,000	

※ 金額欄 上段：貸付額 中段：償還額 下段：貸付残高

件数欄 上段：反復貸付件数を除いた新規貸付事業体数 中段：償還終了事業体数 下段：貸付中の事業体数

(注)事業体数は重複がある(2メニュー以上の資金を借り受けている事業体がある)ため、計は一致しない。

(2) 林業・木材産業改善資金

ア 貸付実績

(単位：千円)

24年度			25年度			27年度			元年度		
件数	取得設備	貸付金額	件数	取得設備	貸付金額	件数	取得設備	貸付金額	件数	取得設備	貸付金額
1	グリップ付トラック 1台	28,484	1	苗木床替用機械 1台	3,000	1	クローラーキャリア 1台	9,000	1	グリップ付油圧ショベル 1台	10,000

※ 平成26年度、平成28～30年度及び令和2～4年度は貸付実績なし。

イ 貸付残高

(単位：千円)

資金名		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
貸付額	林業生産高度化資金	—	—	—	—	—	—	—	—
	林業労働福祉施設資金	—	—	—	—	—	—	—	—
	青年林業者等養成確保資金	—	—	—	—	—	—	—	—
	林業就業促進資金貸付金	—	—	—	—	—	—	—	—
	林業・木材産業改善資金	9,000	0	0	0	10,000	0	0	0
	計	9,000	0	0	0	10,000	0	0	0
償還額等	林業生産高度化資金	714	1,315	581	495	316	265	1,615	248
	林業労働福祉施設資金	1,620	290	115	60	60	60	60	65
	青年林業者等養成確保資金	0	0	0	0	0	0	0	0
	林業就業促進資金貸付金	0	0	0	0	0	0	0	0
	林業・木材産業改善資金	8,696	10,096	8,096	2,415	4,163	2,170	2,008	2,030
	計	11,030	11,701	8,792	2,970	4,539	2,495	3,683	2,343
貸付残高	林業生産高度化資金	23,633	22,318	21,737	21,242	20,926	20,661	19,046	18,798
	林業労働福祉施設資金	3,220	2,930	2,815	2,755	2,695	2,635	2,575	2,510
	青年林業者等養成確保資金	0	0	0	0	0	0	0	0
	林業就業促進資金貸付金	0	0	0	0	0	0	0	0
	林業・木材産業改善資金	34,576	24,480	16,384	13,969	19,806	17,636	15,628	13,598
	計	61,429	49,728	40,936	37,966	43,427	40,932	37,249	34,906

※ 林業生産高度化資金、林業労働福祉施設資金、青年林業者等養成確保資金は、平成15年度から林業・木材産業改善資金に一本化された。

(3) 日本政策金融公庫資金（旧農林漁業金融公庫資金）貸付実績

(単位：千円)

区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度	2年度	3年度	4年度
林業経営育成資金 (林地取得)	件数 金額								
林業基盤整備資金 (造林資金)	件数 金額	4 39,300	4 30,800	3 22,400	4 26,900	3 16,000	2 13,100	3 11,300	3 17,000
森林整備 活性化資金	件数 金額								
農林漁業 セーフティネット資金	件数 金額						6 256,000	1 18,600	
農林漁業施設資金 (共同利用施設)	件数 金額								
農林漁業施設資金 (主務大臣指定)	件数 金額						1 50,000		4 118,900
振興山村・過疎地域 経営改善資金	件数 金額								
林業経営安定資金	件数 金額								
中山間地域活性化資金 (加工流通施設)	件数 金額				2 5,460,000				
計	件数 金額	4 39,300	4 30,800	3 22,400	6 5,486,900	3 16,000	9 319,100	4 29,900	7 135,900

(4) 公有林造林資金貸付実績（令和4年度）

(単位：千円)

市町村	資金名	資金使途	事業費	借入金額	事業実績等
田子町	林業基盤整備資金	造林（非補助）	2,482	2,400	間伐 7.0ha

13 林業労働力

- (1) 林業労働力確保支援センターの役割
- (2) 青森県森林整備担い手対策基金の造成
- (3) 青森県林業労働力確保支援センター事業の体系
- (4) センター主要事業の実績
- (5) 県内の林業就業者

13 林業労働力

(1) 林業労働力確保支援センターの役割

林業労働力の確保を促進することを内容とする「林業労働力の確保の促進に関する法律」が平成8年5月24日に公布・施行され、各県の林業事業体の雇用管理の改善及び事業の合理化、林業への新規就業の支援等を実施する機関が林業労働力確保支援センター(以下「センター」という。)として指定されています。

本県では、公益社団法人青森県林業会議が知事の指定を受け、林業労働力対策の業務を担っています。

主なものでは、新規就業者の確保・育成に向け、高校生・大学生等を対象とした仕事体験会及び林業へ就業を希望する方を対象に、基礎的な知識や技術の習得を支援し、地域林業の中核的担い手となる現場技能者を育成する研修「青い森林業アカデミー」の運営を行っています。また、林業就業者に対して、林業技術や安全確保に関する研修等を行っているほか、事業主に対しては、雇用管理に関する相談支援や林業退職金共済掛金の一部助成等を実施しています。

このように、センターは就業前から就業後の定着に至るまで一貫して支援措置に取り組むことにより、林業労働力の確保、育成、定着に努めています。

(2) 青森県森林整備担い手対策基金の造成

国は、平成5年に国土庁(現国土交通省)、自治省(現総務省)、林野庁の3省庁間に設置された「森林・山村検討会」の意見を踏まえ、山村地域の振興と森林の持つ公益的機能を維持・増進させるためには、森林整備の担い手対策を進めることが必要であると、そのための地方財政支援措置を講じました。

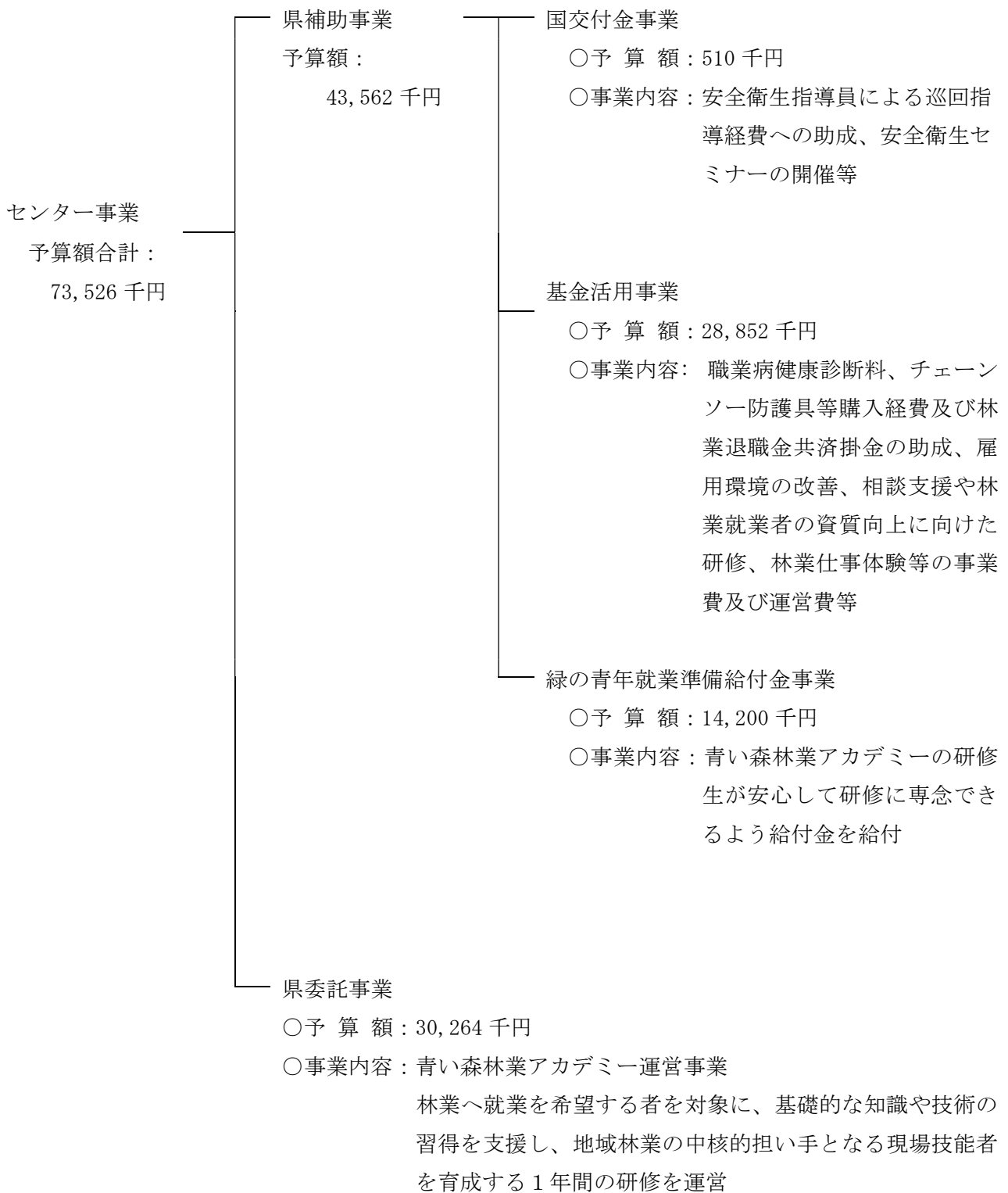
県では、林業への新規参入を促し、担い手の育成確保を図るためには、林業就業者の労働安全衛生の充実、技術・技能の向上、福利厚生の実施等の対策を推進する必要があることから、国の普通交付税を活用した「青森県森林整備担い手対策基金」を平成5年から平成9年までに造成しています。

現在、その基金を地方債の購入により運用しながらセンターが行う事業等の資金として活用しています。

○積立額：2,709,273千円(令和5年度当初)

○運用益：12,267千円(令和5年度当初)

(3) 青森県林業労働力確保支援センター事業の体系



注：予算額は、令和5年度当初予算額である。

(4) センター主要事業の実績（令和4年度）

ア 職業病健康診断助成事業

林業就業者に対し、職業病の予防及び早期に発見するための特殊健康診断の診断料を助成しています。

- 実績額：982千円（基金繰入金 10/10）
- 補助金交付先：林業・木材製造業労働災害防止協会青森県支部
- 補助率：1/4以内
- 検診者数の推移

（単位：人）

区分	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
検診者数	750	804	775	833	820	809	832	811	793	804

イ 林退共掛金助成事業

林業退職金共済制度への加入促進を図り、林業就業者の社会保障の充実と就労長期化を促進するため、事業主が負担する共済掛金への助成をしています。

- 実績額：8,463千円（基金繰入金 10/10）
- 取扱団体：林業退職金共済事業本部青森県支部
- 補助率：1/5以内
- 助成実績の推移

（単位：事業体、人、千円）

区分	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
事業体数	58	53	60	62	60	60	62	62	59	62
労働者数	577	545	582	603	616	611	640	645	605	645
助成額	9,908	6,609	6,807	6,707	7,051	6,609	6,959	6,609	7,777	8,263

※ 助成額は、林退共事務局の事務費を除く。

ウ 伐木等業務安全衛生再教育事業

安全衛生特別教育規程（昭和 47 年労働省告示第 92 号）に定める「伐木等の業務に係る特別教育」を修了後おおむね 5 年以上経過した林業就業者に対し、チェーンソー業務の安全衛生教育講習を実施しています。

- 実績額：497 千円（基金繰入金 10/10）
- 事業委託先：林業・木材製造業労働災害防止協会青森県支部
- 受講者数の推移

（単位：人）

区分	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R 元	R 2	R 3	R 4
受講者数	152	74	83	132	106	80	65	57	34	69

エ 蜂抗体検査促進事業

蜂刺されによる死亡災害を防止するため、血液中の 1 g E 抗体価を検査する検査料に助成しています。

- 実績額：560 千円（基金繰入金 10/10）
- 補助金交付先：林業・木材製造業労働災害防止協会青森県支部
- 補助率：1/2 以内
- 受診者数の推移

（単位：事業体、人）

区分	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R 元	R 2	R 3	R 4
事業体数	66	63	63	63	71	75	73	83	88	99
受診者数	809	1,066	984	1,200	1,284	1,365	1,334	1,314	1,510	1,535

オ 安全巡回指導事業

安全衛生指導員による林業事業体の作業現場での安全巡回指導に要する経費を助成しています。

- 実績額：350 千円（国交付金 10/10）
- 補助金交付先：林業・木材製造業労働災害防止協会青森県支部
- 補助率：1/2 以内
- 巡回の実績

（単位：事業体、回）

区分	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R 元	R 2	R 3	R 4
巡回事業体数	121	115	103	93	60	95	63	87	87	122	126
巡回指導回数	130	124	163	122	63	95	125	121	124	122	126

カ 事業体安全管理手法等指導事業

林業事業体の事業主や班長等を対象に、安全管理手法等について普及啓発を図るためのセミナー（1回）を開催しています。

- 実績額：160千円（国交付金 1/2、基金繰入金 1/2）
- 委託先：林業・木材製造業労働災害防止協会青森県支部
- 参加者数の推移

（単位：人）

区 分	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
参加者数	42	26	52	56	35	44	78	28	44	26

キ 高性能林業機械作業システム等研修事業費

素材生産作業の増加に対応できる高度な技術と知識を習得させるため、高性能林業機械作業システムを中心とした研修会を開催しています。

- 実績額：1,270千円（基金繰入金 10/10）
- 実施主体：林業労働力確保支援センター
- 参加者数の推移

（単位：人）

区 分	H26	H27	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4
参加者数	6	8	9	12	11	10	10	12	5

ク 素材生産安全対策推進事業（防護衣着用推進事業（H29～R元））

林業事業体や自伐林家などを対象に、チェーンソー用防護衣等（林業用ウェア、安全靴など）の購入経費を助成しています。

- 実施額：2,524千円（基金繰入金 10/10）
- 実施主体：林業労働力確保支援センター
- 補助率：定額
- 支援者数

（単位：人）

区 分	H29	H30	R元	R2	R3	R4
支援者数	149	149	99	100	127	221

ケ 未来の林業を担う人財獲得事業

高校生・大学生等を対象とした林業の仕事体験会を開催しています。

○実施額：1,745千円（基金繰入金 10/10）

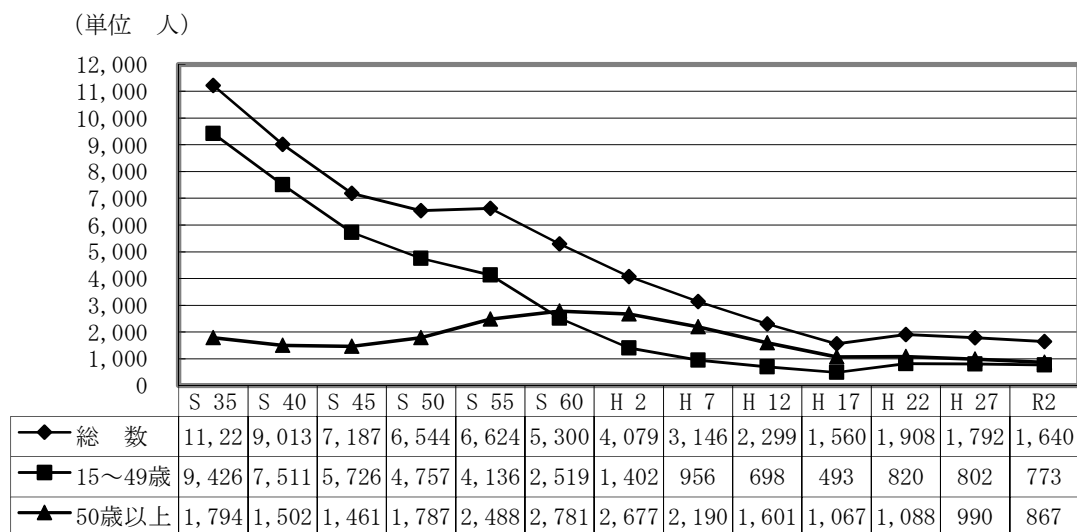
○実施主体：林業労働力確保支援センター

○開催状況

年度	開催日	開催場所	参加者数	内 容
H30	H30.8.11	階上町	20人	チェーンソーによる伐倒及び高性能林業機械（プロセッサ、フォワーダ）の操作
	H30.8.18	青森市	17人	
R元	R元.8.22	階上町	27人	
	R元.8.24	平内町	7人	
R2	R2.9.18	平内町	30人	五所川原農林高校の生徒を対象としたチェーンソー及び林業機械の操作等
	R2.10.8 ～9	五所川原市	35人	五所川原農林高校の生徒を対象としたチェーンソーによる伐倒等
	R2.10.22	十和田市	31人	三本木農業高校の生徒を対象としたチェーンソー及び林業機械の操作等
	R2.12.10	平川市	25人	柏木農業高校の生徒を対象としたチェーンソーによる操作等
	R3.1.28	南部町	33人	名久井農業高校の生徒を対象としたチェーンソーによる操作等
R3	R3.11.8	南部町	22人	名久井農業高校（2年生）に対するチェーンソーの操作等
	R3.11.10	十和田市	34人	三本木農業恵拓高校（2年生）に対するチェーンソーの操作等
	R3.11.15 ～16	五所川原市	35人	五所川原農林高校（2年生）に対するチェーンソーの操作等
	R3.12.10	〃	34人	五所川原農林高校（1年生）に対するチェーンソーの操作等
R4	R4.6.18	青森市	15人	青森大学（2年生）に対するチェーンソーの操作等
	R4.9.26 ～27	五所川原市	34人	五所川原農業高校（2年生）に対するチェーンソーの操作等
	R4.10.25	南部町	31人	名久井農業高校（1年生）に対するチェーンソーの操作等
	R4.11.15	平川市	12人	柏木農業高校（1年生）に対するチェーンソーの操作等
	R4.11.17	十和田市	35人	三本木農業恵拓高校（1年生）に対するチェーンソーの操作等
	R4.12.10	五所川原市	15人	五所川原農業高校（1年生）に対するチェーンソーの操作等

(5) 県内の林業就業者 (国勢調査)

ア 林業就業者数の推移



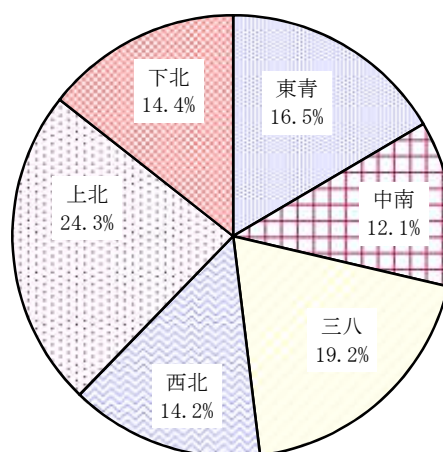
イ 年齢別林業就業者数・構成比

(単位 人)

青森県	35歳未満		35歳以上～65歳未満		65歳以上		計	
	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比	人数	構成比
S55	699	10.6	5,756	86.9	169	2.6	6,624	100.0
S60	403	7.6	4,780	90.2	117	2.2	5,300	100.0
H2	249	6.1	3,694	90.6	136	3.3	4,079	100.0
H7	255	8.1	2,608	82.9	283	9.0	3,146	100.0
H12	241	10.5	1,674	72.8	384	16.7	2,299	100.0
H17	197	12.6	1,038	66.5	325	20.8	1,560	100.0
H22	351	18.4	1,240	65.0	317	16.6	1,908	100.0
H27	327	18.2	1,071	59.8	394	22.0	1,792	100.0
R2	262	16.0	985	60.1	393	24.0	1,640	100.0
	(男性:225)	13.7	(男性:829)	50.5	(男性:330)	20.1	(男性:1384)	(84.4)
	(女性:37)	2.3	(女性:156)	9.5	(女性:63)	3.8	(女性:256)	(15.6)

ウ 地域県民局管内別林業就業者数 (令和2年)

地域 県民局	就業者数 (人)
東青	271 (16.5%)
中南	199 (12.1%)
三八	318 (19.4%)
西北	233 (14.2%)
上北	383 (23.4%)
下北	236 (14.4%)
計	1,640 (100%)



工 市町村別年齢階層別林業就業者数（令和2年）

（単位 人）

区 分	総計	15～19	20～29	30～39	40～49	50～59	60～69	70～79	80～
県 計	1,640	14	143	274	342	319	325	197	26
青 森 市	192	2	19	27	42	46	33	20	3
弘 前 市	71	1	15	9	20	12	10	3	1
八 戸 市	109	1	10	25	31	24	11	7	0
黒 石 市	36	0	1	12	6	3	9	5	0
五 所 川 原 市	89	1	12	14	15	16	21	8	2
十 和 田 市	192	1	11	48	44	32	33	19	4
三 沢 市	9	0	3	2	1	2	0	1	0
む つ 市	176	0	16	33	34	41	33	18	1
つ が る 市	24	2	5	6	3	3	4	1	0
平 川 市	35	0	1	11	3	6	9	5	0
平 内 町	41	0	2	4	8	7	13	5	2
今 別 町	8	0	0	1	3	1	2	1	0
蓬 田 村	4	0	0	0	2	0	0	2	0
外 ケ 浜 町	26	0	0	2	5	6	5	7	1
鱒 ケ 沢 町	45	0	3	7	9	11	10	5	0
深 浦 町	28	0	1	0	7	3	8	9	0
西 目 屋 村	6	0	1	0	1	1	1	2	0
藤 崎 町	5	0	0	0	2	3	0	0	0
大 鱒 町	44	0	7	4	8	13	6	5	1
田 舎 館 村	2	0	0	0	1	0	0	1	0
板 柳 町	4	0	0	0	1	2	1	0	0
鶴 田 町	7	0	0	1	3	3	0	0	0
中 泊 町	36	0	3	3	4	6	7	11	2
野 辺 地 町	51	2	6	10	7	6	11	9	0
七 戸 町	59	1	5	9	19	7	14	4	0
六 戸 町	10	0	1	2	1	3	1	2	0
横 浜 町	5	0	0	0	0	4	1	0	0
東 北 町	43	3	3	9	8	7	8	4	1
六 ケ 所 村	4	0	0	1	0	0	2	1	0
お い ら せ 町	10	0	1	1	1	2	3	2	0
大 間 町	6	0	1	2	0	1	1	1	0
東 通 村	27	0	2	2	5	3	10	5	0
風 間 浦 村	7	0	0	1	1	2	1	1	1
佐 井 村	20	0	0	2	5	6	5	1	1
三 戸 町	26	0	1	5	5	6	6	3	0
五 戸 町	27	0	5	4	6	6	5	1	0
田 子 町	71	0	3	5	13	8	22	14	6
南 部 町	32	0	4	4	6	8	6	4	0
階 上 町	29	0	1	5	9	4	7	3	0
新 郷 村	24	0	0	3	3	5	6	7	0

14 普及指導

- (1) 普及指導体制
- (2) 林業機械の保有状況
- (3) 青森県指導林家
- (4) 林業研究グループ

14 普及指導

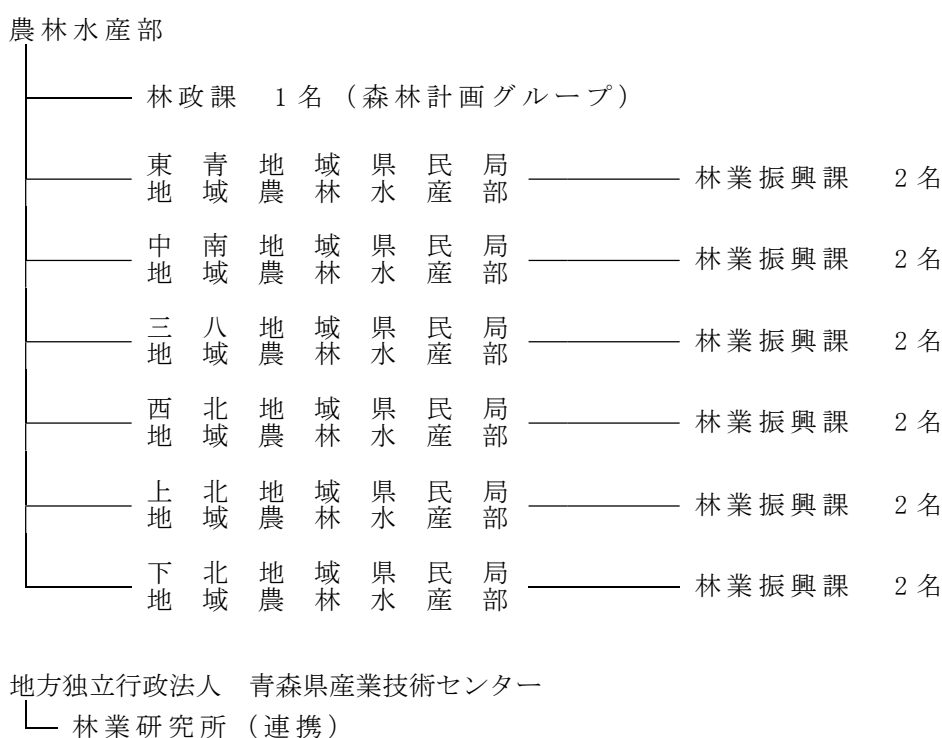
(1) 普及指導体制

林業普及指導事業は、林業普及指導員が試験研究機関による研究成果の現地実証等を行い、森林所有者等に対し、林業に関する技術・知識の普及と森林施業に関する指導を行うとともに、市町村の求めに応じて市町村森林整備計画の作成及び達成に必要な技術的援助等の協力を行う事業であり、地域の実情に応じた森林の整備・保全や林業経営の合理化等を進めていく上で重要な役割を有しています。

今後、林業普及指導事業は、個別経営体の技術向上・経営改善を念頭に置いた森林所有者等への指導・助言はもとより、地域全体の森林の整備・保全や林業の成長産業化に向けた構想の作成及びその実現、地域全体での森林整備や木材利用の促進を目指した幅広い関係者のコーディネート、林業経営体の育成、林業の新たな担い手を育成する林業大学校等の支援による後継者の育成、ICT等を活用した新たな林業技術や専門的知識の普及を基本的な課題とし、重点的に取り組み、森林吸収源対策、地方創生をはじめとする国の政策の推進に資するよう努めていく必要があります。

これらの目的を実現するために、13名の林業普及指導員を配置（県庁林政課に1名及び県民局地域農林水産部に各2名）するとともに、平成27年6月に青森県林業普及指導実施方針を制定し、森林の有する多面的機能の発揮と林業の持続的かつ健全な発展のために、地域全体の森林の整備・保全や林業の再生に向けた構想の策定及びその実現を基本的な課題として重点的に取り組み、併せて、これらの取組を通じ持続可能な森林経営や森林吸収源対策をはじめとする国の政策の推進を図っています。

ア 令和5年度林業普及指導体制



(2) 林業機械の保有状況

番号	機械種名		備考	単位	地方 公共団体	学校	会社	森林組合	所有区分別数量			研究機関	個人	合計	前年度 R3.3.31	R3/R2 年度 ×100%
	索道	集材機							支庁 センター	その他 組合等	その他					
1-1	索道	索道重力式		セット												
1-2	索道	索道動力式		セット												
2-1	集材機	小型集材機	動力10ps未満	台											3	
2-2		大型集材機	動力10ps以上	台											13	
3	モノケープル	ジグザク集材施設		台											18	
4		リモコンウィンチ	リモコン、ラジコンによる可搬式木寄せ機	台											33	
5	自走式搬器			台											10	
6	モノレール		懸垂式含む	台											1	
7-1	運材車		動力20ps未満のもの	台											11	
7-2			動力20ps以上のもの	台											109	
8-1	ホイールタイプトラクタ		林内で集材等の作業を行うためのもの	台											27	
8-2	クローラタイプトラクタ		上記でクローラタイプのもの	台											41	
9	青林用トラクタ		主として地遊え等の青林作業用	台											2	
10	フォークリフト			台											18	
11	フォークローダー			台											12	
12-1	クレーン	運材機能なし	トラクタクレーン、ホイールクレーン等	台											5	
12-2		運材機能あり	クレーン付きトラクタ	台											45	
13-1	グラップル	運材機能なし	グラップルローダー作業車	台											203	
13-2		運材機能あり	グラップルローダー付きトラクタ	台											94	
14	トラクタショベル		搬出、青林用等に係わる土工用	台											13	
15	ショベル兼掘削機		搬出、青林用等に係わる土工用	台											79	
16	チェーンソー			台											1,063	
17	チェーンソー装置		リモコンチェーンソー乗台	台											847	
18	刈払機		携帯式刈払機	台											27	
19	植穴掘機			台											16	
20	動力枝打機		自働木登り式	台											28	
21			背負い式等の上記以外のもの	台											15	
22	苗畑用トラクタ			台											13	
23	樹木粉碎機		伐倒木、伐根、枝条等を粉碎する機械	台											7	143
24	フェラーバンチャ		立木を伐倒、集積する自走式機械	台			10								7	100
25	スキップ		牽引式集材専用のトラクタ	台				1							1	
26	プロセッサ		枝払い・玉切りする自走式機械	台			64	7							71	99
27	ハーベスタ		伐倒・枝払い・玉切りする自走機械	台			53	20							77	101
28	フォワーダ		積載式集材専用車両	台			55	26							87	101
29	タワヤード		元柱を具備した自走式機械	台												
30	スイングヤード		簡易乗降方式に対応し、かつ旋回可能なブームを装備する集材機械	台			6	4							10	100
31	その他の高性能林業機械		従来の高性能林業機械上記7機種以外の高性能林業機械	台			70	18							74	122
32	グラップルソー		巻立・玉切り自走式機械	台											24	

※ 令和3年度より調査方法の変更に伴い「高性能林業機械 (番号24~31) のみ」。

※ 「その他の高性能林業機械」に「クワッドハット(フェイント)ヘッド付きフォーク取納型クワッドハットおよびフォーク取納型クワッドハット」を含む。

(令和4年3月31日現在)

(3) 青森県指導林家

指導林家は、自らの林業経営を通じ、または林業後継者等の要請に応じて林業技術の普及啓発を行うとともに、林業後継者の育成指導に当たるものです。

ア 青森県指導林家名簿

県民局	氏名
東青	工藤俊美
中南	白川秋徳
三八	田中裕
西北	一戸一剛
計	4名

令和5年4月1日現在

(4) 林業研究グループ

林業後継者及びそのグループの自主的な活動を促進し、その社会的地位の向上を図るため、各指導区において林業後継者を中心に林業研究グループが結成され、

- ① 調査研究等の自主的なグループ活動を促進する学習活動
- ② 林業後継者とその活動を通じて地域との連携を深める地域活動等を展開しています。

また、別表の林研グループは、青森県林業研究グループ連絡協議会を結成し、相互の連絡調整を行っています。

ア 青森県林業研究グループ連絡協議会会員名簿

番号	グループの名称	設立年月日	組織範囲	会員数			会長氏名	主な活動
				男	女	計		
1	青森県グリーンマイスター協議会	S60. 4. 1	県内一円	57	0	57	下久保 仁 志	地域林業発展
2	今別町林業研究会	S50.10.24	今別町	6	1	7	相 内 長 男	育林
3	花巻青年の山林業研究会	S48. 8. 1	花巻地区	7	7	14	佐 藤 孝 文	育林
4	大鱈町林業育成会	H 8.11. 5	大鱈町	14	1	15	下 山 俊	素材生産・育林
5	田子町林業研究グループ	S53.12. 1	田子町	11	1	12	工 藤 彰	育林
6	貝守林業研究会	S60. 6. 1	貝守地区	22	0	22	中 澤 隆 浩	育林
7	貝守やまゆり会	H 5. 3.25	貝守地区	0	54	54	貝 守 幸 子	林産加工
8	貝守林研 Jr	H20. 6. 1	三戸町	11	0	11	井 畑 哲 夫	育林・後継者育成
9	赤石林業研究グループ	S39. 1. 1	旧赤石村	18	0	18	佐 藤 清 徳	育林・特産

番号	グループの名称	設立年月日	組織範囲	会員数			会長氏名	主な活動
				男	女	計		
10	東北町森林組合青年部	S51. 3. 24	東北町	13	0	13	野田 頭 稔	育林
11	一本松地区林業研究会	H 1. 11. 2	一本松地区	33	0	33	野 崎 栄 吉	林業経営
12	外ヶ浜の森を育てる会	H29. 3. 22	外ヶ浜町	2	0	2	田 中 仁	育林
13	月光の森の会	H29. 4. 1	青森市	3	1	4	大 坂 憲 一	育林
14	外ヶ浜グリーンサポーター	H29. 4. 1	外ヶ浜町	9	1	10	鈴 木 元 就	育林
15	むつきずなの会	H29. 9. 12	むつ市	2	1	3	藤 村 公 美	育林
	15 団体			208	67	275		

令和5年4月1日現在

15 緑 化

- (1) 環境緑化
- (2) 緑の少年団
- (3) 青森県植樹祭
- (4) 青森県育樹祭
- (5) 青森県山・川・海の感謝祭
- (6) 第21回緑の少年団全国大会

15 緑 化

(1) 環境緑化

緑化事業を推進し、県民の緑化思想の高揚を図っています。

事業内容

美しい森林づくり県民運動、環境緑化の普及啓発

(2) 緑の少年団

(公社) 青森県緑化推進委員会とともに緑の少年団の育成指導を行っています。

■ 指導方針

- ① 自然に対する認識を深める活動
- ② 自然と歴史を含めた郷土社会を総合的に理解する活動
- ③ 普段の生活とは異なる「森の生活」を通じて、知識や技能を身につけ、問題解決能力を学ぶ活動
- ④ 豊かな自然環境の中で、集団活動を通じて人間的ふれあいを深める活動
- ⑤ 恵み多い「郷土の森林」を守り育てる基礎的な活動

ア 緑の少幼年団連盟への活動支援

(公社) 青森県緑化推進委員会とともに次の活動を支援しています。

- ① 緑の少年団指導者研修
- ② 緑の少年団の優良活動表彰

イ 緑の少(幼)年団の結成状況

県民局	市町村	少年団名	団員数			結成年月日	代表団体名
			男	女	計		
東青	青森市	ヒノキアスナロ緑の少年団	5	6	11	S58. 5. 15	ヒノキアスナロ緑の少年団育成会
	青森市	和幸保育園みどりの幼年団	11	9	20	S59. 12. 22	社会福祉法人和幸保育園
	青森市	泉川保育園みどりの幼年団	15	18	33	S59. 12. 22	社会福祉法人泉川保育園
	青森市	あすなろ幼稚園緑の幼年団	18	14	32	H 6. 7. 7	あすなろ幼稚園
	青森市	青森中央短期大学付属第一幼稚園	13	22	35	H28. 3. 20	青森中央短期大学付属第一幼稚園
	青森市	女鹿沢緑の少年団	0	0	0	S60. 12. 1	羽賀 敬弘
	今別町	今別緑の少年団	7	11	18	H15. 6. 11	今別小学校
	外ヶ浜町	風のまちこども園みどりの幼年団	15	9	24	H30. 5. 31	風のまちこども園
中南	藤崎町	ふじこども園みどりの少年団	24	17	41	R2. 7. 28	ふじこども園
	平川市	白岩緑の少年団	16	14	30	S61. 7. 13	白岩子ども会
	平川市	南田中緑の少年団	17	24	41	H13. 8. 1	南田中町会

県民局	市町村	少年団名	団員数			結成年月日	代表団体名
			男	女	計		
中南	西目屋村	西目屋児童クラブ緑の少年団	25	37	62	R 4. 10. 24	西目屋児童クラブ
	西目屋村	たしろ保育園緑の幼年団	8	14	22	R 4. 10. 24	たしろ保育園
三八	三戸町	貝森みどりの少年団	6	4	10	S 63. 12. 17	貝守町内会
	新郷村	新郷小緑の少年団	5	7	12	R 3. 4. 1	新郷小学校
	階上町	赤保内小学校緑の少年団	0	0	0	R 3. 5. 17	赤保内小学校
	階上町	石鉢緑の少年団	110	98	208	R 3. 5. 27	石鉢小学校
	階上町	道仏小学校緑の少年団	8	13	21	R 3. 6. 3	道仏小学校
	階上町	階上小学校緑の少年団	9	2	11	R 3. 6. 9	階上小学校
	五戸町	くらいしこども園 みどりの幼年団	18	11	29	R 2. 12. 26	社会福祉法人未萌会 くらいしこども園
西北	五所川原市	東峰小学校緑の少年団	29	20	49	H22. 4. 1	東峰小学校
	五所川原市	市浦小学校緑の少年団	9	3	12	S 61. 6. 16	市浦小学校
	五所川原市	かなぎ緑の少年団	19	22	41	H27. 4. 1	金木小学校
	つがる市	もりた緑の少年団	8	5	13	H 5. 5. 19	森田小学校
	つがる市	かしわ小緑の少年団	20	20	40	H 8. 5. 31	柏小学校
	つがる市	しゃりき緑の少年団	6	12	18	S 60. 12. 1	車力小学校
	中泊町	薄市小学校緑の少年団	8	3	11	H14. 6. 24	薄市小学校
	鱒ヶ沢町	舞戸小緑の少年団	21	13	34	H23. 4. 26	舞戸小学校
	鱒ヶ沢町	さいかい小学校緑の少年団	6	7	13	H23. 5. 20	西海小学校
	深浦町	いわさき小緑の少年団	15	13	28	H13. 2. 23	いわさき小学校
上北	十和田市	深持緑の少年団	13	10	23	S 59. 11. 12	深持小学校
	六戸町	六戸小学校メイプル緑の少年団	12	18	30	H14. 6. 21	六戸小学校
	六ヶ所村	尾駁小緑の少年団	18	9	27	H 3. 2. 7	尾駁小学校
下北	むつ市	むつ市緑の少年団	13	8	21	S 63. 8. 6	森小 静子
	むつ市	大畑小学校緑の少年団	15	21	36	R 4. 4. 22	大畑小学校
	むつ市	よしのこども園みどりの幼年団	22	17	39	H30. 11. 20	社会福祉法人桜木会
	風間浦村	風間浦緑の少年団	22	17	39	H28. 4. 1	風間浦小学校
合計			558	554	1142		37 団体

(令和5年5月31日現在)

(3) 青森県植樹祭

青森県植樹祭は昭和25年から開催しており、県民に森林整備に直接参加する機会を提供することで、森林の持つ多面的機能の普及啓発を行いました。

平成17年度からは「青森県山・川・海の感謝祭」へ移行しました。

回数	年度	実施市町村	実施場所	実施月日	備考
1	昭和25	青森市			
2	26	むつ市	旧田名部町		
3	27	大鰐町			
4	28	八戸市			
5	29	青森市	野内村久栗坂	5月22日	
6	30	〃	野内村浅虫	5月5日	
7	31	〃	野内村久栗坂	5月3日	
8	32	〃	浅虫スキー場	5月4日	
9	33	〃	野内村久栗坂	5月2日	
10	34	〃	〃	5月2日	
11	35	〃	久栗坂国有林		
12	36	〃	津島文治碑の斜面		
13	37	〃	萱野高原	5月10日	
14	38	〃		5月20日	全国植樹祭(平内町夜越山)
15	39	〃	運動公園	5月20日	
16	40	〃	荒川・高田財産区	5月7日	
17	41	〃	下湯温泉	5月7日	
18	42	〃	浅虫・馬場山	5月6日	
19	43	浪岡町	梵珠山	5月2日	明治百周年記念
20	44	岩木町	岳	5月2日	
21	45	五所川原市	神山	5月2日	
22	46	青森市	下湯・高田財団区	5月14日	
23	47	東北町	東北町森林組合所有林内	5月2日	
24	48	平内町	夜越山森林公園	5月19日	
25	49	八戸市	八戸市森林センター(十日町)	5月9日	
26	50	むつ市	早掛沼公園	5月15日	
27	51	大鰐町	大鰐運動公園	5月12日	
28	52	蟹田町	蟹田町河川公園	5月12日	

回数	年度	実施市町村	実施場所	実施月日	備考
29	昭和 53	鱒ヶ沢町	大高山	5月12日	
30	54	名川町	名川町レクリエーションセンター	5月17日	
31	55	黒石市	東公園	5月14日	
32	56	青森市	月見野森林公園	5月13日	
33	57	十和田市	高森山森林公園	5月31日	
34	58	鶴田町	鶴寿公園	6月3日	
35	59	むつ市	墓地公園	5月30日	
36	60	平賀町	白岩公園	5月31日	
37	61	新郷村	間木ノ平グリーンパーク	5月28日	
38	62	平内町	夜越山森林公園	6月10日	
39	63	深浦町	八森山町民の森	6月10日	
40	平成 1	弘前市	一野渡宇山下地内	5月18日	
41	2	野辺地町	柴崎地内	5月17日	
42	3	中里町	袴越山地内	6月4日	
43	4	東通村	東通村役場前	6月2日	
44	5	田子町	大黒森地区	6月9日	
45	6	七戸町	荒熊内（七戸町道の駅付近）	5月27日	
46	7	相馬村	星と森のロマンピア	6月7日	
47	8	森田村	つがる地球村	6月5日	
48	9	階上町	登切小学校	5月27日	
49	10	六ヶ所村	社会福祉施設エリア内	7月1日	
50	11	岩崎村	サンタランド白神	5月25日	
51	12	金木町	運動公園	5月25日	
52	13	碓ヶ関村	たけのこの里	6月6日	
53	14	天間林村	中央公園	6月8日	国庫補助事業
54	15	八戸市	八戸公園	6月7日	〃
55	16	蓬田村	玉松台スポーツガーデン	6月27日	〃

(4) 青森県育樹祭

平成9年に開催された第21回全国育樹祭を契機に高まりつつある緑化気運を受け、次世代を担う子供たちとその家族を中心とし、森林の整備に対する普及啓発を図るとともに、地域ぐるみの理解と支援を得つつ、育樹運動の発展的展開に資するため、平成12から16年度まで開催しました。

平成17年度からは「青森県山・川・海の感謝祭」へ移行しました。

回数	年度	実施市町村	実施場所	実施月日
1	平成12	東通村	下北郡東通村砂子又地区（東通村役場周辺）	10月29日
2	13	今別町	眺海の森林（今別町営スキー場）	10月21日
3	14	岩木町	岩木山総合運動公園	9月22日
4	15	十和田市	称徳館	10月12日
5	16	鶴田町	富士見湖パーク	10月17日

(5) 青森県山・川・海の感謝祭

県民の暮らしを支える山・川・海の豊かな自然は貴重な財産であり、それらを結びつける「きれいな水」を次世代に引き継いでいかなければならない。生活に潤いを与え、農林水産業の発展を支える、この豊かな水の恵みに感謝し、山・川・海を再生・保全することの大切さを広く県民に発信するために平成17年度から平成20年度まで開催しました。

回数	年度	実施市町村	実施場所	実施月日
1	平成17	平内町	平内町夜越山森林公園・青少年の森ほか	10月2日
2	18	平内町	〃	10月1日
3	19	十和田市	十和田市馬事公苑ほか	9月30日
4	20	鱒ヶ沢町	鱒ヶ沢町大高山総合公園ほか	10月5日

(6) 第21回緑の少年団全国大会

次代を担う全国の緑の少年団が一堂に会し、「ぼくたちが 未来へつなぐ 青い森」を大会テーマに、本県の自然の中での体験活動や共同生活を通じて、互いに交流し相互の理解と連携を深め、自然を愛し緑を育てる心を育むとともに、青森県の豊かな自然と文化等を全国に広く紹介するために開催しました。

- ① 記念式典〔平成22年7月28日〕 青森公立大学講堂
- ② 交流活動(体験活動)〔7月29日〕 津軽地区：岩木青少年スポーツセンター
南部地区：公立小川原湖青年の家
- ③ 交流活動(交流活動発表会)、閉会式〔7月30日〕 青森公立大学講堂
- ④ 参加者 記念式典 657名、交流活動・閉会式 442名